

さかさま不動産が三重県明和町にて 「空き家」を借りたい人が集まるイベントを開催 ～「空き家はあるのに借りられない」課題にアプローチ～

**空き家を使って
何かやりたい人
大募集! in 明和町**

主催 株式会社On-Co 共催 明和町
イベント運営メンバー (株式会社On-Co)

10月16日(月) 19:00～21:00
明和町で何かやりたい人募集イベント
会場:みのりや

10月28日(土) 13:00～15:00
明和町で何かやりたい人募集イベント
会場:明和町インキュベーションセンター

10月31日(火) 19:00～21:00
明和町で何かやりたい人募集イベント
会場:みのりや

水谷岳史 太田憲明 奥田啓太

株式会社On-Co(本社:三重県桑名市、以下On-Co)が運営する、物件を借りて挑戦したいことがある人の想いを可視化して貸主を募集するサービス「さかさま不動産」は、10月16・28・31日に三重県明和町にて「空き家を使って何かをやりたい人大集合」イベントを開催します。

使用目的のない空き家が約700戸ある明和町。一方で空き家が見つからず移住断念者が多いのが実情です。「空き家はあるのに、借りられる空き家が少ない」という全国共通課題に、さかさま不動産が「人」を通じてアプローチします。

貸す気も売る気もない空き家が20年で約1.9倍へ

深刻化する空き家問題。総務省によると、2018年の空き家率は過去最高となる13.6%(849万戸)で、二次的利用や賃貸・売却予定のない長期不在の住宅は41.1%(349万戸)。2030年には470万戸程に増加すると推計されています(※1※2)

また国土交通省が調査した「利活用に向けた活動状況」によると、将来的にも利用意向はなく「空き家のままにしておく」との回答が約3割。賃貸・売却の意向を持つ所有者は2割超えるものの、そのうちの約4割は「何もしていない」とのデータが出ています。(※3)

※1 総務省「平成30年住宅・土地統計調査」 ※2 国交省「空き家政策の現状と課題及び検討の方向性」 ※3 国交省「社会資本整備審議会 住宅地分科会 空き家対策小委員会とりまとめ 参考データ集」

さかさま不動産の狙い

さかさま不動産は、家の情報ではなく「借り手」の情報を開示してマッチングをするサイトです。従来の不動産流通の仕組みを逆にすることで、「貸す人や用途は選びたい」「物件情報を公開せず借り手を探したい」と考える非流通空き家の所有者や、チャレンジ精神を持つ人を地域に誘致する際に有効です。

最近では物件所有者から「文化的な使い方してほしい」「地域が活性化する人に貸したい」などの相談が増えています。 ※HP: <https://sakasama-fudosan.com/>

空き家はあるのに借りられない。移住断念の傾向増

全国の共通課題として聞かれるのが、「空き家を借りたい人」が増える一方「借りられる空き家」は少ないという実状です。

明和町には、使用目的のない空き家が約700戸あり、住宅総数に占める全体の空き家率は8.6%(※1)となっています。移住を検討している人が多くなっている一方、移住意思のある方と空き家のミスマッチも生じており、空き家を探したが見つからず移住を諦めたという事例も多く発生しています。

※1 平成30年総務省「住宅・土地統計調査」

「良い人なら貸したい」大家の気持ちへの配慮

明和町では、令和4年度に生活環境課内に住宅政策係(空き家対策を管轄する係)を新設。空き家対策を進める中、空き家所有者から、近隣への配慮や愛着のある家への思い入れなどから「良い人だったら貸したい(売りたい)」という声も出ており、「気持ち」への対応を模索してきました。

そこで打開策のひとつとして、「人」を通じて空き家問題にアプローチする「さかさま不動産」を活用。借りたい人の想いを可視化し、潜在的な空き家所有者に「この人なら貸したい」と心を動かしてもらうイベントを実験的に開催することとなりました。

既存の官民組織とも連携しやすいさかさま不動産の特徴を活かして、潜在的な空き家の掘り起こしと移住促進を図ります。

空き家を使って何かをやりたい人大集合 in明和町

明和町役場 生活環境課と連携の上、借りたい人の想いを可視化し、潜在的な空き家所有者に「この人なら貸したい」と心を動かしてもらうイベントを開催します。チャレンジ精神を持つ人を誘致・可視化。同時に応援者を増やすことで、新たな産業の創出や交流人口拡大などを目指します。

1回目 日時:10月16日(月)19:00~21:00 | 会場:みのりや(明和町齋宮579)

2回目 日時:10月28日(土)13:00~15:00 | 会場:三重明和イノベーションセンター(明和町大字中村1272番1)

3回目 日時:10月31日(火)19:00~21:00 | 会場:みのりや(明和町齋宮579)

詳細・問合せ

内容:さかさま不動産の説明や空き家活用WS、明和町で何かを始めたい人のプレゼン等

登壇:On-Co 水谷岳史・太田憲明・奥田啓太

対象:明和町で挑戦したい人、まちづくりに関わる人、物件所有者、空き家活用希望の方 等

イベント全体:明和町役場 生活環境課 | 担当:山路・濱口 | 電話:0596-52-7117

さかさま不動産:株式会社On-Co | 担当:太田 | 電話:090-6612-5560

予約:要 | 料金:無料 | 定員:30名(先着順) | 主催:On-Co | 後援:明和町

申込:<https://sakasamameiwa.peatix.com/>

今後の展開

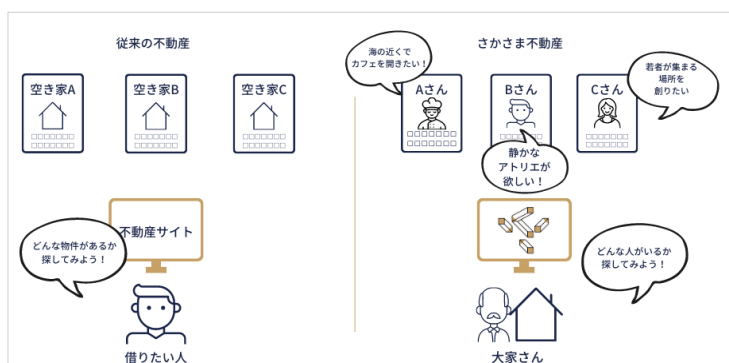
「空き家を使って何かをやりたい人」の情報は、さかさま不動産への掲載と並行し、エリア内の物件所有者に届きやすいよう新聞の折込広告や市の広報誌、回覧板など、地域特化での情報発信も強化して検証します。

また10月9日には大阪府、10月17・23・30日には三重県桑名市にてさかさま不動産イベントを開催。年内に愛知県港区、静岡県沼津、京都府伊根町にてさかさま不動産支局が開局予定です。

今後も地域を支える方々と連携し、より良いマッチングを実現することで地域活性を目指します。

【参考】さかさま不動産について

2022年からはさかさま不動産支局の展開を始め、空き家を介した関係性づくりを、風土や課題を理解した人たちが地域密着でフォローする仕組みを拡げています。現在、福岡県香春、長野県辰野、岐阜県多治見、愛知県西尾など、計10支局が開局。自治体やまちづくり団体から相談も増えており、①移住や空き家活用相談は増えている ②借りられる空き家がない ③空き家課題は深刻 ④地域にとって良い移住者を選ぶ必要がある という共通課題が視えてきています。



株式会社On-Co

共同創業:水谷岳史・藤田恭兵 | 設立:2019年3月 | 本社:三重県桑名市西別所1375 | 事務所:名古屋市西区新道1丁目13-15 昭和ビル | HP:<https://on-co.jp/>

ミッションは「未来の前座」。強みは社会に必要と感じた概念を具現化させること。さかさま不動産や上回転研究所、丘漁師組合などを展開している。

本件に関するお問い合わせ

窓口:福田

TEL ☎:080-5984-7800

mail ✉:support@on-co.co